ぐんまPTA広報

Gunma Parent Teacher Association Public relations

第１０６号
平成26年10月１日
―発行所―
群馬県PTA連合会
前橋市文京町2-20-22
TEL 027-224-2816
http://www.gunma-pta.gr.jp/
E-mail info@gunma-pta.gr.jp

早川会長挨拶

私は一昨年、昨年度に引き続き今年度も、群馬県ＰＴＡ連合会の三年目の会長となりました、東毛はみどり市の笠懸中学校より出向しております早川　毅です。県Ｐ連六十余年の歴史と伝統を継承しつつも、この時代にあった県Ｐ活動を遂行しなければならないと考えております。どうぞ一年間よろしくお願いいたします。

今この新聞をお読みになられております皆さんは各小中学校(単Ｐ)でＰＴＡ活動に携われ、その各単Ｐでは地域性や特色を活かした様々な活動が行われていることと存じます。その単Ｐを代表する会長さんが、その地区の郡や市に出向いて組織されますのが「郡・市ＰＴＡ連合会（連絡協議会）」であります。そして、この「郡・市ＰＴＡ連合会（連絡協議会）」の会長(代表)を役員や理事として迎えて組織されているのが県Ｐ連ということになっております。ちなみに私も『関東ブロックＰＴＡ協議会・(公社)日本ＰＴＡ全国協議会』に群馬県の代表として出向しております。

このように小中学校におけるＰＴＡのネットワークは単Ｐから全国まで幅広く繋がっており、群馬県Ｐ連で十五万会員余、日本ＰＴＡ全国協議会では約一千万会員で組織されております。その中で群馬県Ｐの位置付けは郡や市Ｐ連の上部団体で、日本ＰＴＡ全国協議会の下部団体であるということではなく、県Ｐ連は県Ｐ連の役割があると考えます。同じ志を持つＰＴＡの繋がりを大切にし、全国的に問題視されている『いじめ』についての取り組みをはじめ、県Ｐ連としての有用性、意志・考えを会員や関連諸団体、又県民に向けて広く発信できるような活動をしていきたいと考えております。更にそのことで各単Ｐでの活動が少しでも円滑に進んでゆれれば幸いと考えます。今後も県Ｐ連の活動に更なるご配慮・ご協力をよろしくお願いいたします。

〈活動スローガン〉
子どもたちのたくましく生きる力をはぐくむために、自ら学ぶＰＴＡ活動を推進しよう！

平成26年度　役員・理事等名簿

顧　問	山田　浩史	六中
会　長	早川　毅	笠懸中
副会長	岩村　隆志	上川淵小
副会長	竹内　一昔	北小
副会長	三浦　敬二	新治中
副会長	杉戸　健二	広沢小
副会長	設樂　雅之	渋中
常任理事	青木　章子	大泉西中
常任理事	新井　幸男	※
常任理事	中村　和雄	※
常任理事	髙橋　重徳	茂呂小
常任理事	佐藤　貴雄	安中小
常任理事	松村　浩	渋川北中
常任理事	高松　徹	生品小
常任理事	原沢　智子	新治中
理　事	小林　幹雄	上陽小
理　事	岸　龍也	桂萱中
理　事	髙山　英記	広瀬小
理　事	飯塚　儀和	福島小
理　事	神宮　嘉一	中川小
理　事	横山　真一	鬼石中
理　事	吉田　隆博	富岡小
理　事	後藤　桂二	高山小
理　事	清水　良人	榛東南小
理　事	星野　宏	川場小
理　事	三ツ石岩男	沼田小
理　事	根岸　将之	板倉西小
理　事	小林　美智	東中
理　事	大手　康光	薮塚本町中
理　事	諸井佐恵子	広沢中
理　事	野村　和彦	美園小
女性理事	清水　京美	玉村南中
女性理事	安田　祐子	群馬南中
女性理事	武井　晴美	笠懸南中

※２名は校長会代表

定期総会　定期総会開催

群馬県ＰＴＡ連合会
定期総会　盛大に挙行

六月六日、群馬県生涯学習センター多目的ホールにて、平成二十六年度群馬県ＰＴＡ連合会定期総会が開催されました。

活動スローガン「子どもたちのたくましく生きる力をはぐくむために、自ら学ぶＰＴＡ活動を推進しよう！」のもと、県内各地から各地区のＰＴＡ代表と大勢の会員が一堂に集いました。早川会長の挨拶に始まり、群馬県教育委員会教育長吉野勉様をはじめ、ご来賓の方々よりご祝辞を頂きました。

その後、群馬県教育振興基本計画について、群馬県教育委員会より行政説明を頂きました。続いて群馬県ＰＴＡ連合会長表彰が行われ、団体表彰三十五団体、個人表彰二十五名が受賞されました。

総会の成立確認後に下山副会長が議長となり議事に入り、平成二十五年度事業報告及び収支決算報告、監査報告が行われ、承認されました。また、会則の一部改正について提案があり、特別な事業に関する条項などが加えられ、平成二十九年度に本県で開催が予定されている「関東ブロックＰＴＡ研究大会」を見据え、会則と運営細則の改正が承認されました。

次に、平成二十六年度役員の選考について、役員選考委員長より報告を行い、承認後に新役員が役員席に着きました。

続いて、平成二十六年度の基本方針・活動目標を会長提案とし、事業計画、会計予算について提案が行われ、第一号から第八号まですべての議案が承認されました。

議事終了後、これまで県ＰＴＡ連合会に多大な御尽力いただきました退任役員、理事への感謝状の贈呈を行い、総会日程のすべてが終了しました。

（文／髙橋　重徳）

第28回 ＰＴＡ広報紙コンクール
◇◆◇ 優秀賞 ◇◆◇

■小学校の部

郡市	PTA名	広報紙名
前橋	岩神小学校ＰＴＡ	せせらぎ
前橋	山王小学校ＰＴＡ	さんのう
藤岡	小野小学校ＰＴＡ	トライアングル
富岡	富岡小学校ＰＴＡ	かしわぎ
邑楽	千代田町立西小学校ＰＴＡ	せせらぎ

■中学校の部

郡市	PTA名	広報紙名
前橋	第三中学校ＰＴＡ	くさぶえ
前橋	第五中学校ＰＴＡ	五中ＰＴＡ新聞
前橋	春日中学校ＰＴＡ	春日
渋川	渋川中学校ＰＴＡ	渋中通信

第六十二回日本PTA全国研究大会
遥々と、長崎大会に参加！

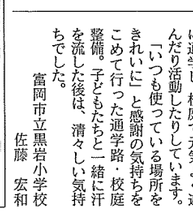
広報委員長　岩村　隆志

異国情緒豊かな長崎で
集い、語らい、学びあい
～きてみんね　さるいてみんね　よかとこばい～地域色豊かな大会スローガンで、第六十二回日本ＰＴＡ全国研究大会長崎大会が八月二十二・二十三日に長崎市を中心に長崎県内各所で開催されました。私たち県Ｐ連は遠路でしたので前日の長崎着となり、三十名の皆さんで積極的に参加してきました。

一日目は、十か所の分科会で研究課題に分かれての基調講演・実践発表などが行われました。私の参加した第四分科会／広報活動では、ジャパネットたかた・高田明講師が「感動を伝えたい〝夢持ち続け　日々精進〟」と題し、六十五才と思えぬパワフルに独自なＰＲの手法を説いて下さいました。

二日目の全体会は、長崎県総合体育館メインアリーナ・サブアリーナと長崎ブリックホールにて二会場とまたがり全国から約九千名の参加者が集まり、地元女子高生が行う龍踊り（じゃおどり）のアトラクションのあと、盛大に開会式が始まりました。主催者挨拶・来賓祝辞でも、佐世保市のショッキングな事件に時に触れた、「命」の大切さを重んじた言葉も感じられました。

全体会記念講演は、育児漫画家・ＮＨＫ司会の高野優さんが、演題「子は育ち、親も育つ。楽しまなくちゃもったいない。」と会場スクリーンに絵を書きながらのお話に、参加者は皆、笑い・泣き・感動に包まれました。



フィナーレは、全国で旅をしながらＰＴＡなどで講演されている弓削田健介氏のコンサートの後、大会宣言決議で締めくくり、終始にわたり笑顔いっぱいでの大会運営で本当に有意義な長崎大会となりました。

ぐんま子どものためのルールブック50
「心をこめて清掃しよう」

黒岩小学校では、ＰＴＡ活動の一つとして、年に二回通学路整備を親子で行っています。子どもたちは、花壇や校庭の除草、親は鎌やピバー等を使い通学路の除草を行います。

今年度一回目を五月に行いました。通学路や校庭がきれいになり、子どもたちが安全にいこい、校庭で元気よく遊んだり活動したりしています。

「いつも使っている場所をきれいに」と感謝の気持ちをこめて行った通学路・校庭整備。子どもたちと一緒に汗を流した後は、清々しい気持ちでした。

富岡市立黒岩小学校
佐藤　宏和

群馬県小中学生総合保障制度のご案内
（こども総合保険）

［群馬県PTA連合会］のホームページへアクセスして、まずは資料をご請求ください！！
http://www.gunma-pta.gr.jp/

お問い合わせ先

◆ご契約の内容照会・変更のお手続きなどは…◆
取扱代理店：(有)おかだインシュアランス
〒371-0846　前橋市元総社町２-29-1　KXビル２F
(電話)　０２７-２５５-６７００
受付時間：月～金　AM9:00～PM5:00
◆事故の受付・保険金のご請求などは…◆
事故受付窓口：東京海上日動火災保険株式会社
(フリーダイヤル)　０１２０-１１９-１１０
受付時間：３６５日　２４時間

事務局：群馬県ＰＴＡ連合会［群馬県小中学生総合保障制度］係
〒371-0801前橋市文京町２丁目20-22　群馬県生涯学習センター３F
(電話)　０２７-２２４-２８１６

高崎市　高松中学校

大運動会で「けんちん汁」と「どら焼き」を

高松中学校は高崎市の中心部に位置し、群馬音楽センターといった歴史や文化、教育の香りに包まれた環境のなか、生徒たちは学業に運動に地域活動にと精一杯中学校生活を送っています。

本年度のＰＴＡ活動では、五月に行われた大運動会にて、応援に来てくださる祖父母たちの為に給食部が「けんちん汁」を振る舞いました。また、この日の為に一生懸命練習し、素晴らしい感動をくれた生徒たちに、ＰＴＡより感謝の意をこめて高松中学校の校章入り特製「どら焼き」をプレゼントいたしました。運動会後に食べる甘いどら焼きは、生徒たちに大変喜んでいただけたようです。保護者や地域の皆様にも味わっていただきたく、ＰＴＡが販売も合わせて行いましたが、こちらも予想外の反響で即完売となりました。しかし、個数や販売方法など、来年度以降への引き継ぎ事項も多く残されました。

その他にも、ＰＴＡ会員が校門で朝の挨拶をする「あいさつ運動」や学校保健委員会のお手伝い、高崎まつりのパトロール等を行っております。七十万人の来場者がある高崎まつりにおいては、祭り会場が高松中学校と隣接しているため、高崎まつり実施本部と連携を取りながら学校内への不法侵入を防ぎ校内の安全を図っております。

今後の活動は、校庭の草むしり作業やＰＴＡセミナー、「能」を学ぶ会、親子ふれあいソフトバレーボール大会などの実施が予定されています。

高松中学校は、地域の方々や様々な団体の皆様の温かい目に包まれながら歴史を刻んでまいりました。これからも皆様とともに協力し合いながら、楽しく明るくＰＴＡ活動を続けていきたいと思っております。

受付の様子

（文／桂　健太郎）

沼田市　沼田小学校

先が見えない長～い廊下

日本一長い廊下を持っている沼田小学校。

平成十九年に改築した木造の中央校舎が東と西の校舎をつなぎ二階部分にど～んと長い一八七ｍの廊下ができました。そこで繰り広げる、熱いチームバトル「雑巾がけリレー」は、五・六年生が一学年四チームに分かれてタイムを競います。

リレーは、雑巾がけで校内美化の精神と愛校心を養い、また、学校、保護者が一緒になって応援し、子どもたちを支え、心の成長を願う活動としてＰＴＡが主催している恒例の行事です。

よーいドンの合図で二チームが雑巾のバトンを次々に渡し、白熱の中、子どもたち、保護者、先生方の熱い声援を背中に受け風を切って突き進みます、なかには転倒したり雑巾を置いてきたりしてしまう子どももいて、悔しくて、笑いもあり、日頃の練習もあるので、子どもたちは、勝ち負けを体で表現でき、小学校生活の思い出の一部として記憶の中に残ってくれれば幸いです。

また、熱いバトルの秋がやってきます。

雑巾がけリレー

（文／三ツ石　岩男）

館林市　第六小学校

「ふれあい祭り」

館林六小では、毎年、十月の第三土曜日に、ＰＴＡ主催の「ふれあい祭り」を開催しています。子ども同士のふれあいと親子のふれあいを目的にしています。

当日は、校舎の裏庭と体育館を使って、様々なイベントが開催されます。

開会式は、六小の金管バンドの演奏で始まります。この演奏後、模擬店でうどんを作っているのは、家庭教育学級のお母さんたちです。隣のテントでは、美園小のＰＴＡが焼きそばを売っています。その他、青少推のチョコバナナの店など、地域の団体も模擬店を出しています。

ゲームコーナーは、風船遊びやＰＫサッカーなど子どもが楽しめる内容になっています。

そして、体育館では、六小三中の吹奏楽部がミニ演奏会を開いてくれます。

よいよバザーの開始です。保護者だけでなく、地域の方にもたくさん買い物をしていただいています。毎年、バザーを楽しみにしている方もいます。

子どもたちは、ふだんの学校とは違う表情で、このふれあい祭りを楽しんでいます。家族と来る子、友達同士で来る子など様々ですが、どの子も、秋の一日を楽しく過ごしています。

確かに、模擬店の準備や品物の値段つけ、ゲームの用意などは大変です。でも、この「ふれあい祭り」を通して、保護者同士仲良くなれましたし、先生方も参加するので、子どものことについて、情報交換もできました。

なお、「ふれあい祭り」で得た収益は、子どもたちの活動の一助になっています。

ふれあい祭り

（文／亀山　千恵子）

佐波郡　芝根小学校

ふれあいバザー

玉村町立芝根小学校では、毎年ふれあいバザーを実施しています。

多くのＰＴＡ会員がスタッフとして参加し、会員相互の交流や、親子でのイベント、地域の皆様との交流などを目的に継続して取り組んでいます。

本部役員や理事の皆さん、先生方と相談しながら、毎年手作り感のあるバザーになっています。各種模擬店、ゲーム、バザーにプラスして、本校ＰＴＡ活動として継続されている「芝根っ子サポーター」の協力を頂き、餅つき体験や読み聞かせ会を実施しました。

趣味も多様化し、子どもたちも親も多忙な毎日を過ごしている状況の中、親子さを再認識できる大切なイベントとなっています。

芝根っ子サポーター

ＰＴＡ組織の中に、芝根っ子サポーターという領域を設け、活動を継続しております。

父親グループは、ＰＴＡ活動に興味はあるものの、なかなか参加のきっかけが持てない父親（母親も参加可）へ参加を呼びかけ、体験活動等の企画・運営・広報活動の手伝い、校庭の環境整備等の活動をしています。

昨年は、親子ドッジボール、運動会駐車場係、樹木剪定作業、ふれあいバザーでの餅つき体験などを実施しました。

読み聞かせの会は、月二回、朝行事の際に児童に読み聞かせを行う活動です。昨年は第一週には全学年、第三週には一年から三年までを対象に実施いたしました。

ＰＴＡの本部、専門委員会に加え、ユニークな活動として芝根っ子サポーターが、本校のＰＴＡ活動を支え、活性化に大きく寄与しているとえております。今後も積極的に取り組み、活動を継続していきたいと思います。

ふれあいバザー

（文／髙橋　誠一）

前橋市　荒子小学校

ＡＲＫ(あらこ)総選挙

荒子小学校は、前橋東部の赤城山と荒砥川の緑と水の恵み豊かな田園地域に位置し、子どもたちがより安心安全で毎日を元気に過ごせるような環境づくりと、また親子で楽しい学校生活の思い出を作れるような活動の充実をめざして、日々ＰＴＡ活動に取り組んでいます。

本校は昨年、創立一四〇周年を迎えた歴史のある学校で、祖父母の代から三世代につながる子どもたちが本校卒業生となるご家庭も多いことから、「学校・家庭・地域」の連携がとりやすく、皆で子ども育成する環境が自然と整っていると大変に恵まれています。今年度は特に、通学路の安全確保と防犯対策に重点をおき、ＰＴＡ会員全世帯に自家用車へ常備配置できる「防犯パトロール中」カードを配付し、日常生活を通して「地域ぐるみで子どもを守る」という意識を会員が共有し、地域の安全パトロール活動を自然に実施できるような取り組みを開始しました。

また、全員参加型のＰＴＡ活動の一環として、各種記録会で使用する横断幕を新調する際に「ＡＲＫ（あらこ）総選挙」と称したイベントを企画し、子ども・教職員・保護者の総意で新しいデザインを決定することにしました。学校の全面協力のもと、たくさんの保護者が来校する学校公開選定投票を利用してデザイン選定投票を行ったところ、大勢の方にご参加いただき「楽しかった」との声も多く寄せられました。「これからも皆が楽しく参加できるＰＴＡ活動をめざしていきたいと思います。

楽しかった投票日

（文／高橋　照代）

沼田市　升形小学校

升形ますます元気の日

升形小学校では平成一九年度から、全校で「升形ますます元気の日」という活動を行っています。この活動は、生活リズムの向上・望ましい食習慣の定着・規標とした健康づくりの推進を目指しています。具体的には言いますと、毎月第二水曜日はテレビやゲームをやめて夜九時ぐらいは就寝し、翌日は登校する一時間前には起きてバランスの良い朝ごご飯を食べるという内容です。

元々、「升形ますます元気の日」の始まりは学校と家庭の協力で始まりました。

初年度に「見直そう私の習慣」という事で実態調査を行い、「元気の日」の活動を決めました。二年目には六月と十一月に「升形元気ウィーク」と言う名前で、学校では一週間給食の残食調査を行い、家庭では「元気チェック」という自己評価を行いました。三年目にはＰＴＡ家庭教育委員会の方で「夏休み親子料理教室」の作成が行われました。地元の野菜をふんだんに使った、おいしく簡単にできる献立は好評で、今年度もなお続いています。四年目は家庭への実践力向上を目指しました。家族で取り組んだ「体によいこと」を記入してもらい、学校の掲示板に掲示するりとと夜眠るために、夜家族でストレッチに取り組んだ家庭」、「家族全員で散歩を楽しんだ家庭」等の実践報告があり、じっくり読む時間や、一人でじっくり読書や自主学習をする時間をもうけたり、朝はちょっとだけゆとりのあるご飯を食べたり、子どもたちが自分自身の健康生活をしっかり見つめ、実践していけるような基礎作りをしていきたいと思います。

（文／山田　雅之）

升形ますます元気の日

編集後記

今年の夏も逃日夏らしい暑さが続いています。

広報委員の皆さんはそれぞれに請け負った原稿をまとめている頃でしょう。私も、夏の高校野球、中体連の結果を確認しながらパソコンの前で悪戦苦闘？しています。

今一番気になるのは子どもたちが2014年の夏をどのように過ごしているのか？"光陰矢の如し"、"少年老い易く学成り難し"、ほとんどの大人たちが当時気づかなかったこと、やり残したことを、今を生きる小中学校生には早めに気づいていただきたい。

広報の発行は10月…暑かった夏も過去の夏…頑張れ！金の卵たち、頑張れ群馬の小中学生諸君！

（飯塚）

－編集委員－

岩村　隆志	(上川淵小)	髙橋　照代	(荒子小)
髙橋　重徳	(茂呂小)	桂　健太郎	(高松中)
飯塚　儀和	(福島小)	佐藤　宏和	(黒岩小)
三ツ石岩男	(沼田小)	山田　雅之	(桃形小)
髙橋　誠一	(芝根小)	亀山千恵子	(第六小)

一般社団法人群馬県ＰＴＡ安全互助会から

ＰＴＡ安全互助会は、ＰＴＡ活動中に傷害事故に遭われた会員に共済金等の給付を行うなど、会員が安心してＰＴＡ活動に参加できるよう事業を実施しています。

昨年度は、74件の事故が発生しおよそ2,600,000円の共済金等を給付しました。

ＰＴＡ活動は、事故防止が一番大切なことですが、事故が発生したときには速やかに安全互助会への手続きをしてください。

群馬県PTA大会・家庭教育研究集会のご案内

1. 目　的
　研究協議や情報交換、講演会等を通して、ＰＴＡ活動の改善充実を図る。
2. 日　時　平成26年11月29日(土)10時～
3. 会　場　渋川市民会館　　渋川市渋川２７９５
　渋川市役所第二庁舎　渋川市石原６－１
4. 参加者　各単位ＰＴＡ会員等　約１,０００名
5. アトラクション　渋川市立渋川中学校製作映画
　「踏み出せ一歩」上映
6. 開会式・大会式典　広報誌コンクール入賞校表彰等
7. 講演会　演題　人生の教科書
　講師　平成の三四郎　古賀稔彦　氏

ＰＴＡの皆様、ぜひご参加を!!!